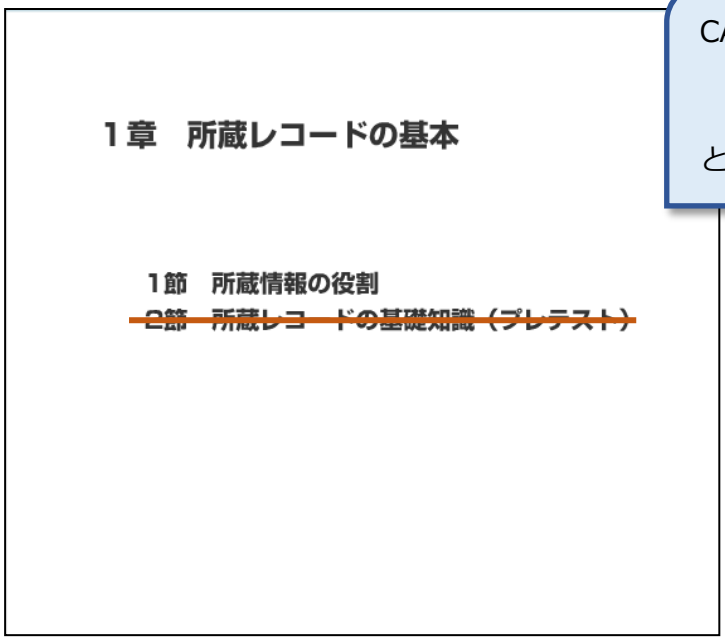
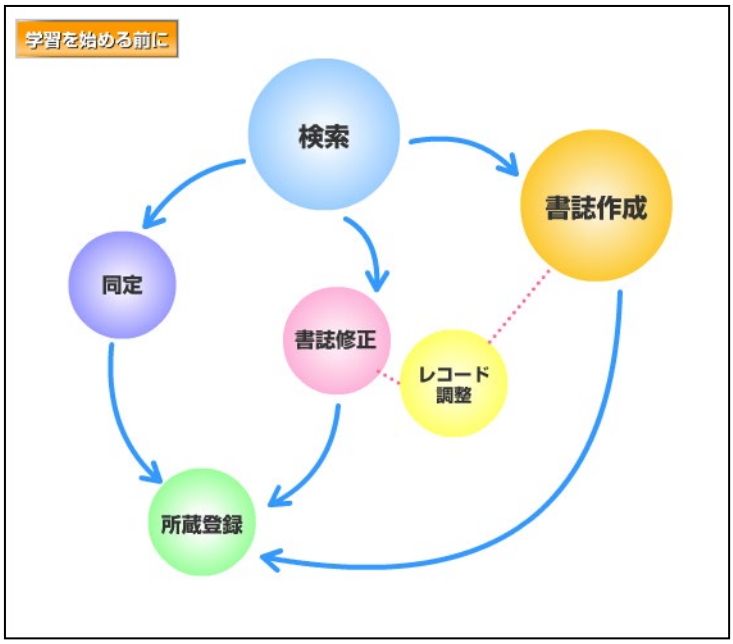
1章　所蔵レコードの基本



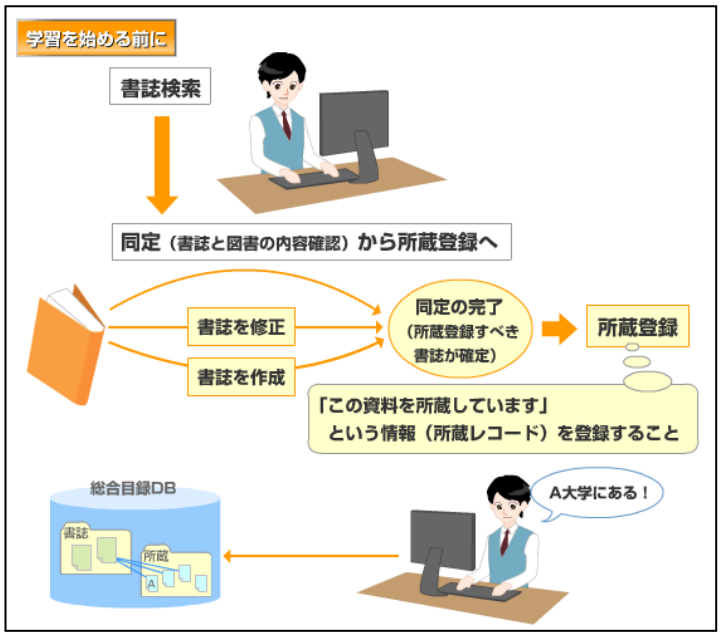
CAT2020 運用開始以降は、
　レコード ⇒ データ
　ファイル ⇒ データセット
と読み替えてください。

1節　所蔵情報の役割

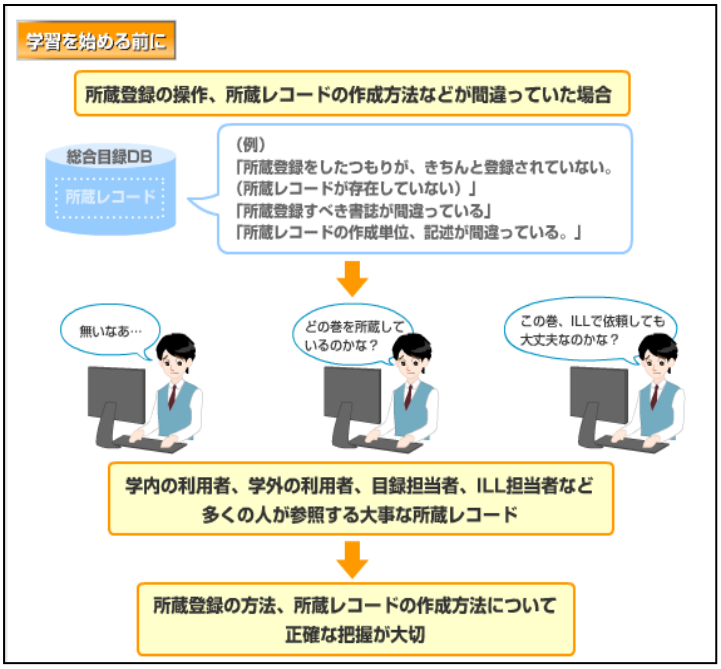


これまでは、目録システム（NACSIS-CAT）の基本事項や、目録情報の基準に即した総合目録データベースの特徴などについて学んできました。
この章では、所蔵登録について学んでいきます。
NACSIS-CAT での目録業務というと、「検索」や「書誌作成」という面を強くイメージすることが多いかもしれません。
しかし、目録業務には一連の流れがあります。

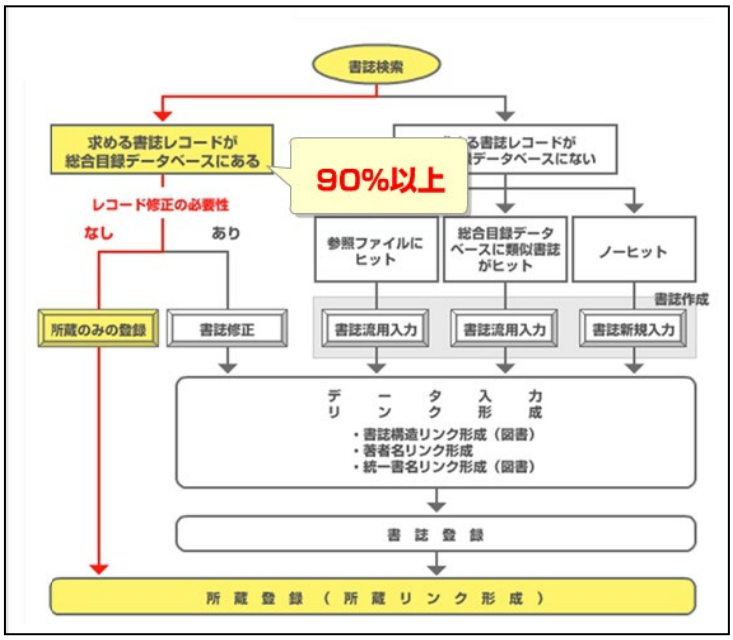
1 章　所蔵レコードの基本



基本的には、まず書誌の検索から始まり、同定を行い、必要に応じて書誌の作成や修正を行って、所蔵レコードを登録し完了となります。
この所蔵レコードから、求める資料をどの参加館が所蔵しているのかを把握することができます。

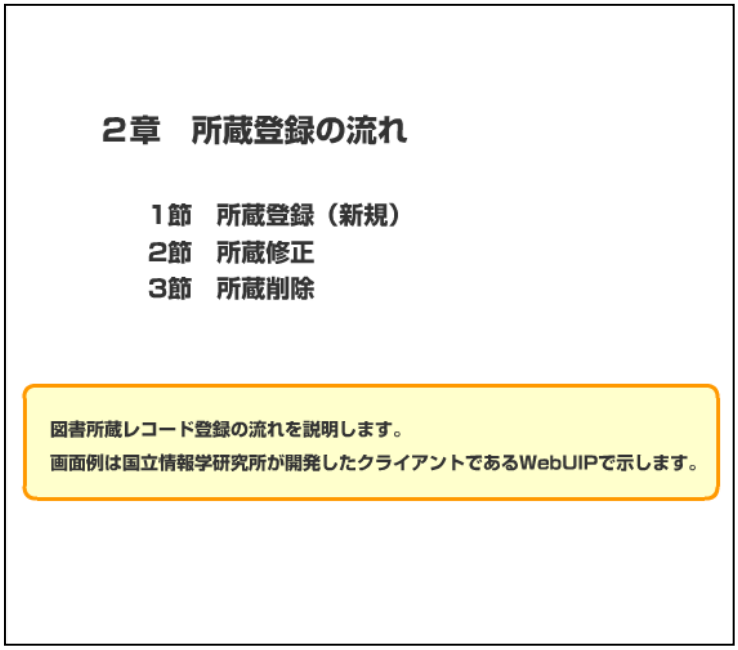


では、所蔵登録の操作や所蔵登録先を間違ってしまったり、所蔵レコードの作成単位が誤っていたとしたら、どうでしょう？
せっかく「この資料を所蔵しています」という“表明”をしたのに、利用者や他の機関に正しく伝わらないことになります。
また特に、ILL 業務では、所蔵レコードのデータを頼りに依頼業務が行われます。そのため、誤った所蔵レコードを作成した場合、ILL 業務での混乱を招く大きな原因となります。
このように、所蔵登録を正確に行うことは、その後の総合目録データベースの活用を考えても非常に重要なことです。

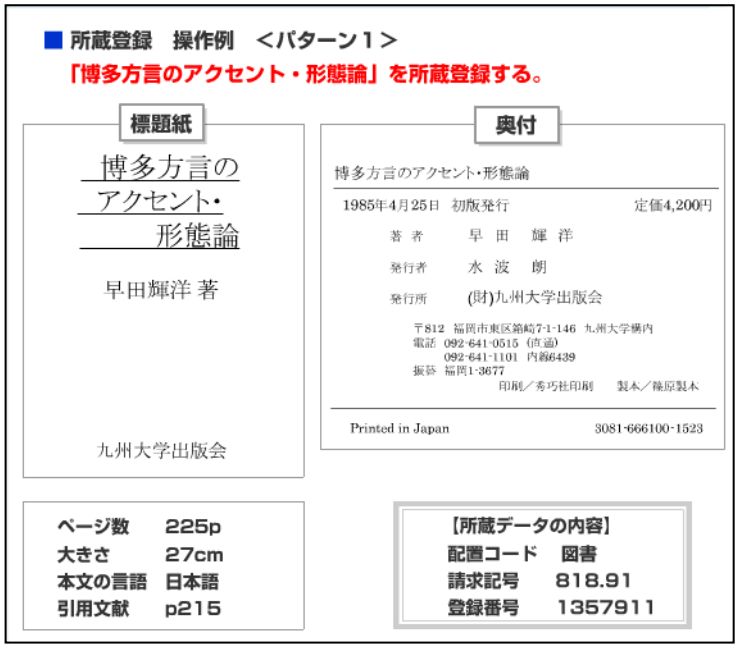


また、総合目録データベースにおいて、求めるレコードがヒットする割合は 90%以上と言われています。
従って目録業務の大部分は、書誌の検索と同定、場合によっては書誌修正、そして所蔵登録で完了することができます。
これは、共同分担入力方式により参加館が書誌・所蔵レコードを日々追加している成果と言えます。
このように、総合目録データベースは各参加館の協力のもと、目録業務の負担軽減を実現し、効率的な所蔵登録を行える仕組みとなっています。
登録された資料が多くの利用者に活用されるためにも、しっかりと所蔵登録について学び、そして自館にある資料を総合目録データベースに積極的に登録していきましょう。

２章　所蔵登録の流れ

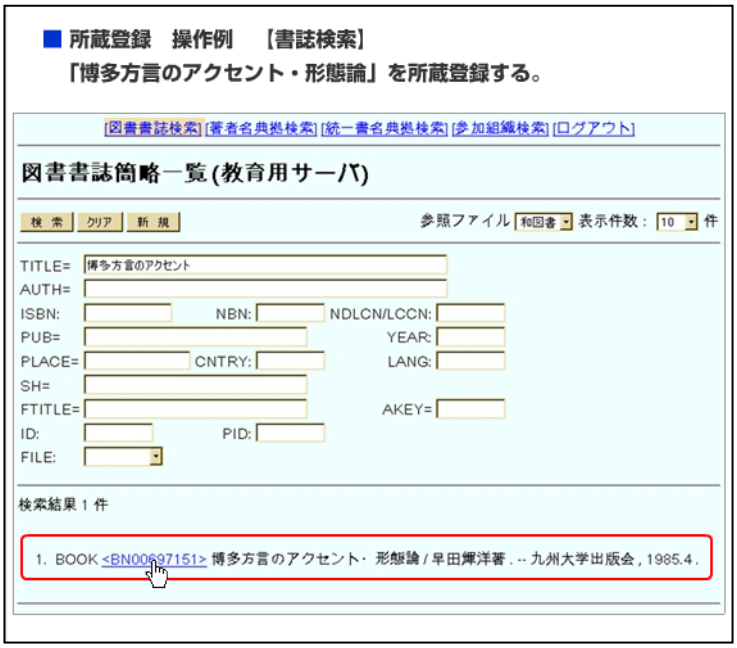


１節　所蔵登録（新規）

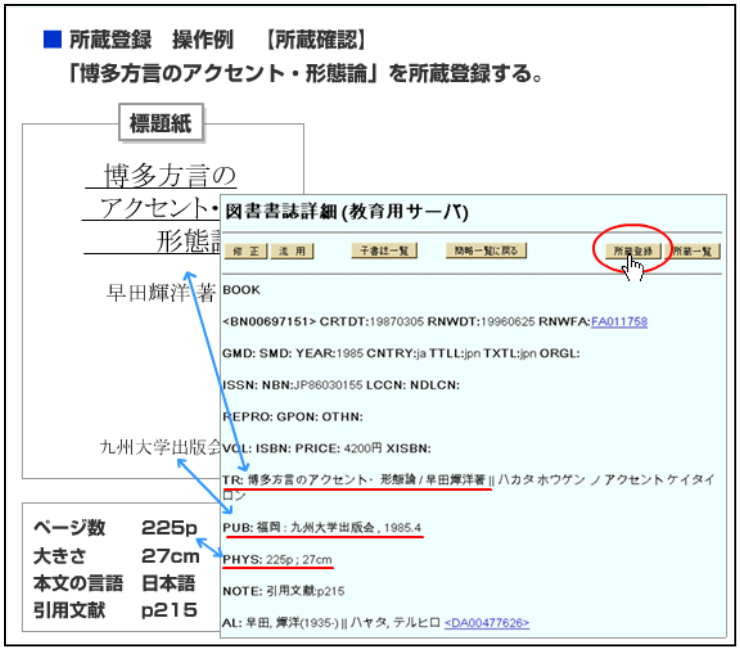


プレテストで所蔵レコードの基本事項について再確認できたと思いますので、次に所蔵登録の流れを説明します。
この教材の画面例･操作例では、国立情報学研究所が開発したクライアントである WebUIP を使っています。
使っているクライアントにより、実際の画面や操作方法が異なりますが、データ内容や目録業務の考え方は同じです。
それではまず、この図書を検索するところから始めます。

２章　所蔵登録の流れ

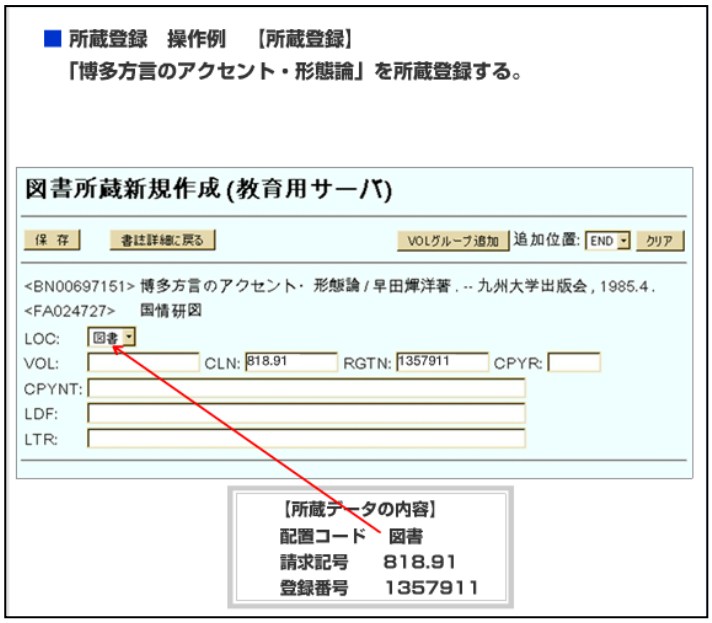


最初に、書誌検索を行い、総合目録データベースにこの「博多方言のアクセント・形態論」という図書が登録されているかどうか探します。
総合目録データベースの図書書誌ファイル(BOOK)に１件ヒットしました。
実際の検索でヒットしなかった場合は、キーワードやフィールドを変えて検索してみましょう。
それでは書誌の内容を確認します。

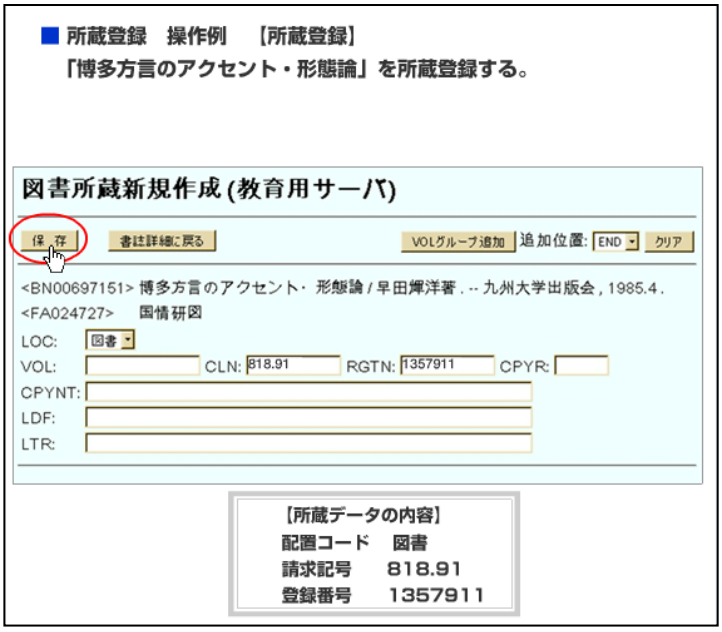


これは書誌詳細画面例です。
手元の資料の情報源と照合し、それが求める書誌レコードであり、書誌修正の必要がないかを判断します。
確かに、書名、著者、出版者と出版年、形態などから、求める書誌レコードであることが分かりました。
次に、この書誌レコードに所蔵を登録してみましょう。

２章　所蔵登録の流れ

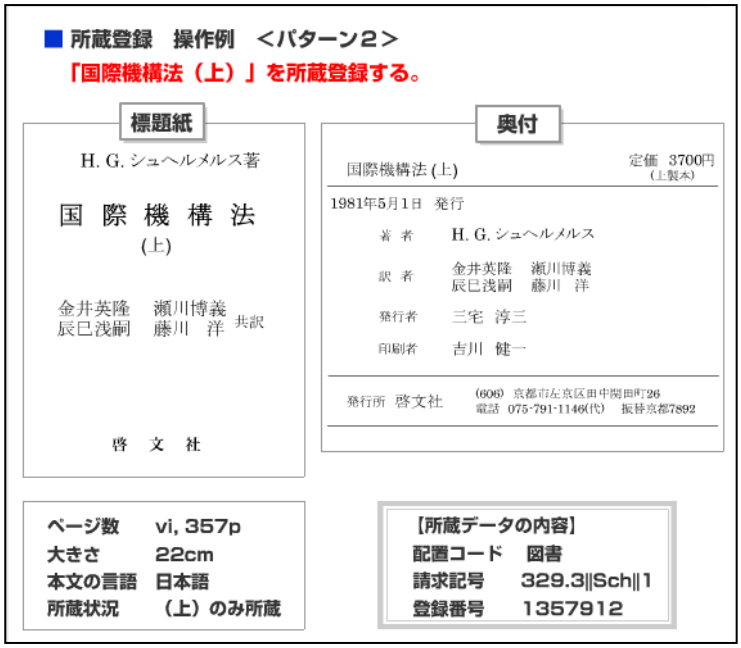


これは図書所蔵新規作成画面例です。所蔵データを記入していきましょう。
LOC はロケーション、CLN はコールナンバー、RGTN はレジスターナンバーの略です。
LOC フィールドは、配置コードを複数登録している参加館では、入力が必須の項目です。配置コードが単一の場合は入力する必要がありません。ご自身の機関ではどのように配置コードの申請をしているか確認しておきましょう。

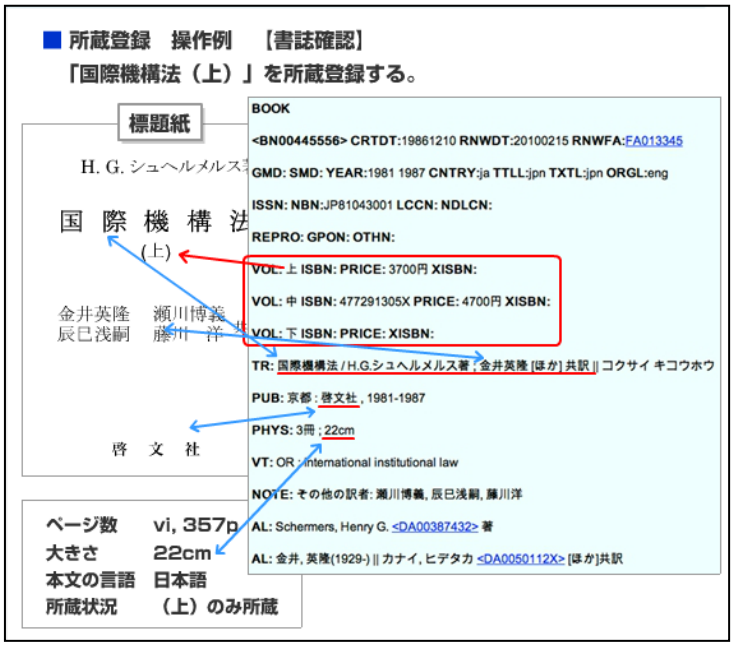


CLN、RGTN フィールド等のデータは、各参加館で決めた入力方法に従って記入します。また、これらは必須のフィールドではなく、入力するかしないかは参加館の方針によります。
記入内容を確認後、保存します。
これで、新規に所蔵レコードが１件登録されました。

２章　所蔵登録の流れ

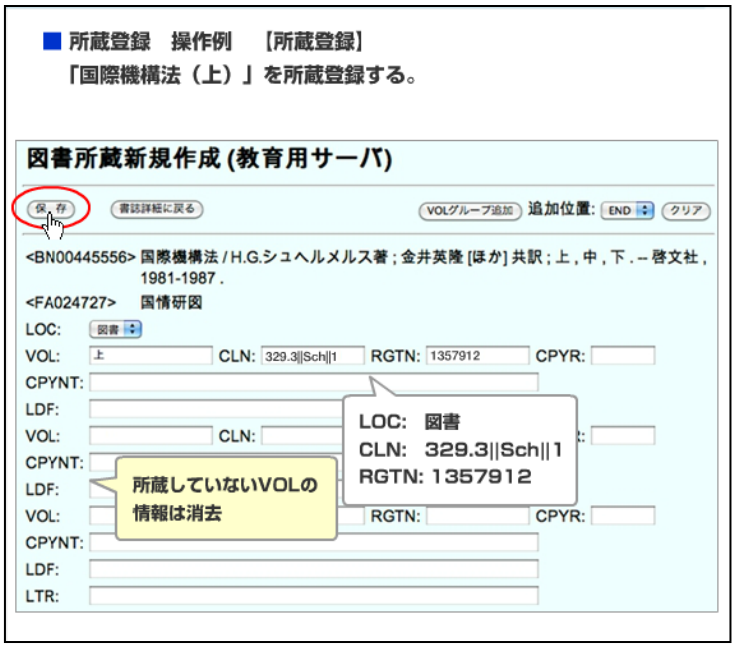


次に出版物理単位が１つの書誌レコードに記述されている場合の所蔵登録の方法を説明します。
この例は「国際機構法」というタイトルのもとに、上中下３冊の物理単位に分かれて刊行された図書です。



書誌レコードを確認すると、VOL フィールドが上中下と３つ記述されています。
巻号、書名・責任表示、出版者、形態などから、求める書誌レコードであると分かりました。
この書誌レコードに対する所蔵レコードでは、どの巻号を所蔵しているかが分かるように入力しなければなりません。
まず、上のみ所蔵している場合の入力方法を説明します。

２章　所蔵登録の流れ



図書所蔵新規作成画面に移行すると、書誌レコードの巻冊次に対応した VOL、CLN、RGTN、等が表示されます。
１つの書誌レコードに対して各出版物理単位でどれを所蔵しているかをここに入力します。
今回のケースでは、上のみを所蔵し、中と下は所蔵していませんので、所蔵していない巻は VOL フィールドに記入しません。
また、CPYR（刷年）や、CPYNT（刷の注記）も各館でそれぞれ自由に運用する事ができるフィールドです。
必要な項目を入力したら保存します。

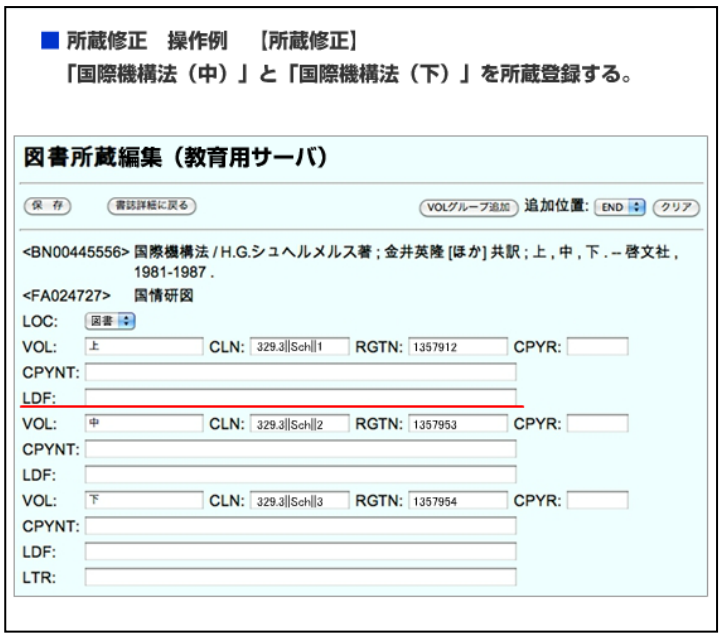
２節　所蔵修正

次に、所蔵レコードの修正について説明します。上の登録後に、この図書の中と下を受入れた場合の例です。
中と下も、先程、上を登録した同じ書誌レコードに所蔵登録しますので、まずは書誌検索を行います。
書誌の内容を確認し、問題がなければそこにリンクしている既存の所蔵レコードを表示させます。

同じ配置コードの場合は、新規に所蔵レコードを作成するのではなく、既に登録した所蔵レコードの修正であることに注意しましょう。
所蔵レコード ID は C で始まるアルファベット 2 文字と、数字 10 桁です。FA で始まる番号は、参加組織 ID です。

図書所蔵詳細表示画面に移り、既に登録した内容が表示されます。
この画面から可能な操作は、流用、修正、削除があります。今回はこのレコードのデータを追加しますので、修正のボタンをクリックします。
なお、流用とは、例えば配置コードが異なる図書室で同じ図書を登録する場合、既存の所蔵レコードを"流用"することで、所蔵データ入力の手間を省くことができる機能です。

２章　所蔵登録の流れ



図書所蔵編集画面が表示されます。
既存の所蔵レコードに中と下の VOL グループを追加します。
それぞれについて、請求記号や登録番号等を入力する事ができます。
なお、同じ上の複本を所蔵している場合に、VOL グループを追加して入力してはいけません。
複本があるという情報を記録しておきたい場合は、LDF フィールド（図書館定義フィールド）に記述します。
記入内容を確認後、保存します。
これで、ひとつの所蔵レコードに出版物理単位ごとの情報を入力する事ができました。

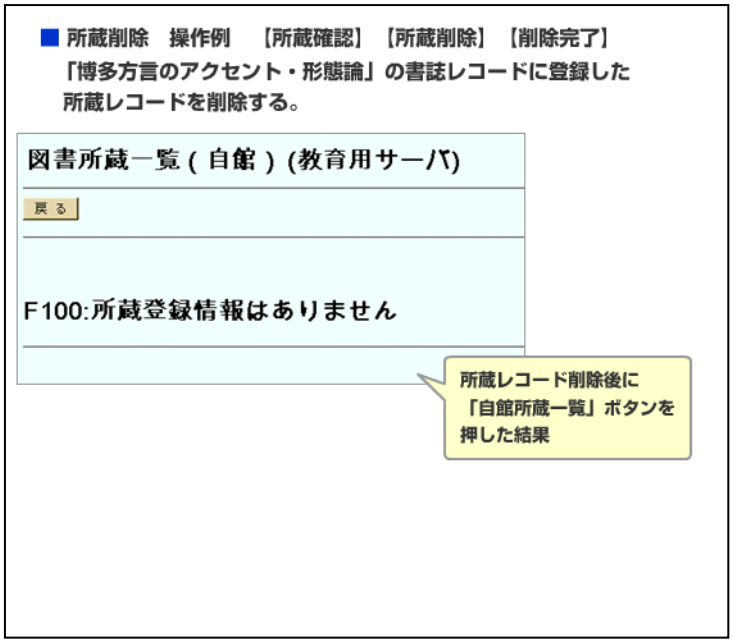
３節　所蔵削除

図書を除籍した場合や、レコード調整連絡で所蔵の付け替えの必要が生じた時などには、所蔵レコードを削除する必要があります。
所蔵レコードは参加館固有のデータなので、各参加館が削除を行わなければなりません。
まず、書誌レコードを検索します。削除する書誌レコード ID が分かっていれば、ID を検索キーとして簡単に探すことができます。書誌レコード ID が分からない場合は、タイトル等で検索しましょう。

求める書誌レコードと確認できたら、「所蔵登録」の操作で、既に登録されている所蔵レコードを表示させます。
削除する所蔵レコードを選択します。複数の配置コードを登録している場合は、削除する所蔵レコードを間違えないよう気をつけましょう。

図書所蔵詳細表示画面が表示されますので、削除を行います。
一度削除したレコードは元に戻せないので、充分に確認してから実行しましょう。

正しく削除されているかどうかは、書誌画面の所蔵一覧で全所蔵レコードを再表示させるか、所蔵一覧画面の「自館所蔵一覧」を表示させることで確認することができます。



削除後に「自館所蔵一覧」を選択した場合、所蔵登録情報が無いことが表示されます。

3章　所蔵登録課題

課題１～課題３

図書所蔵レコードの作成についての課題です。
書誌レコードの画面例は国立情報学研究所が開発したクライアントであるWebUIPで示します。
所蔵レコード作成の流れ、作成単位などについて理解しましょう。

課題　１

課題 1　祖父江昭二著「近代日本文学への探索：その方法と思想と」(未來社，1990)を登録する。

標題紙

近代日本文学への探索
―その方法と思想と―

祖父江昭二著

未 來 社

奥付

近代日本文学への探索

1990年5月10日　第1刷発行
定価4944円(本体4800円・税144円)

著　者　祖父江昭二
発行者　西谷　能雄

発行所　株式会社　未來社
東京都文京区小石川3-7-2
電話（814)5521・〒112
振替・東京7-87385 番

製版・印刷 = 東銀座印刷　製本 = 黒田印刷

ISBN 4-624-60086-X　C0091

ページ数	477p
大きさ	22cm
本文の言語	日本語
関連作品年譜	p467-477

【所蔵データの内容】

配置コード	図書
請求記号	910.26
登録番号	710579

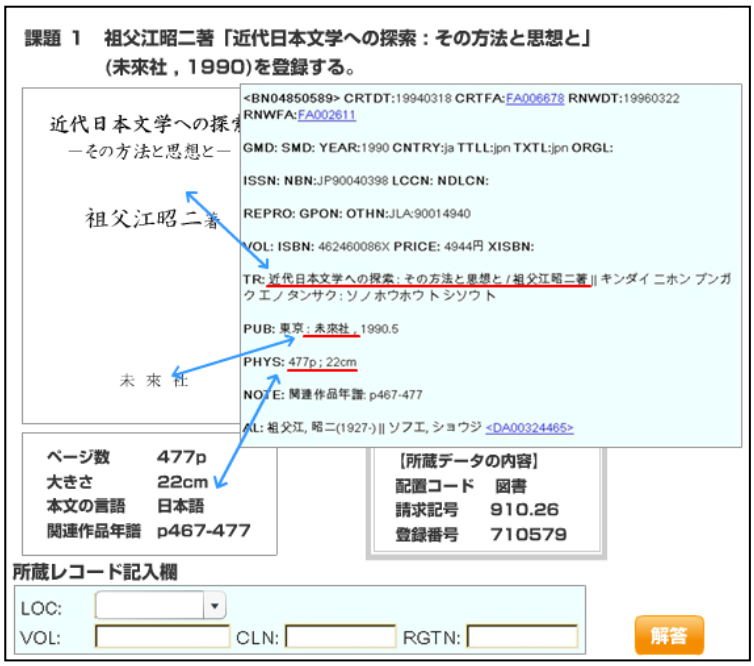
この課題１の図書を所蔵登録します。

タイトルで検索した結果、２件の書誌レコードがヒットしました。
課題１の図書に該当すると思われる書誌レコードを選択し、書誌詳細画面を確認して同定してください。
（番号１あるいは２を選んでクリックしてください。）

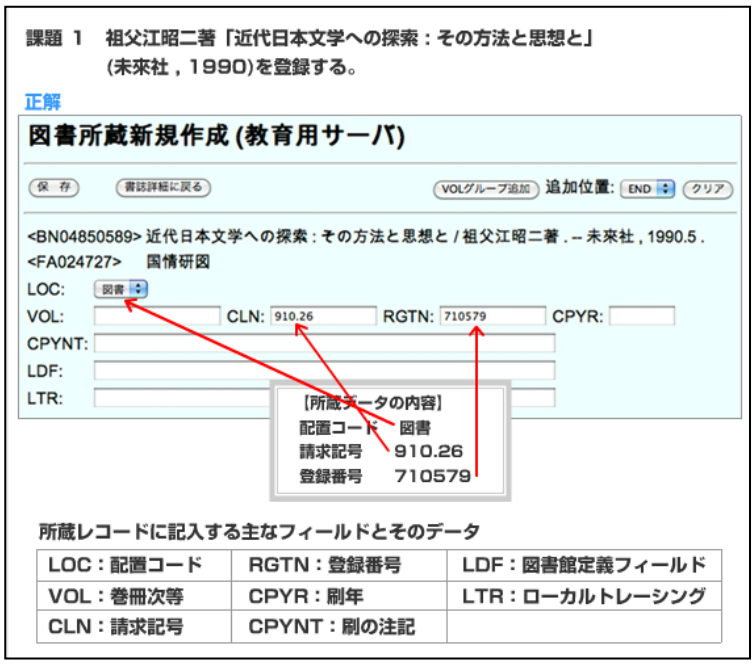
１を選択した場合

タイトルは同じですが、この書誌レコードには版表示に「第２版」と記入されています。
版が異なりますので、課題１で所蔵登録する書誌レコードではありません。
また、内容が改訂されたためにページ数なども異なっており、この書誌レコードと同定することはできません。
「目録情報の基準. 図書編」第２章で書誌レコードの作成単位の基本的な考え方を学習しました。不明なことがある場合は、この箇所を復習しましょう。

２を選択した場合

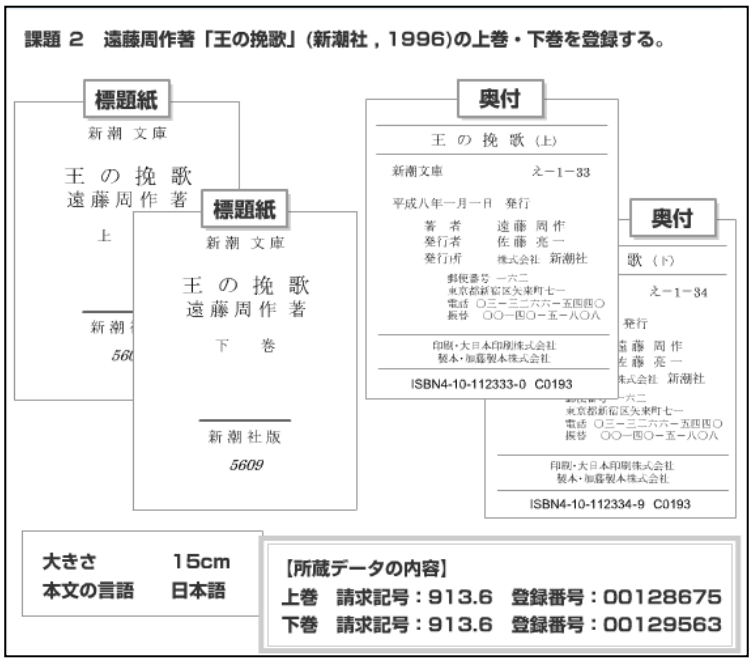


書誌レコードの内容を確認すると、確かに書名と著者、出版者、形態などから、求める書誌レコードであると分かります。
所蔵登録すべき書誌レコードであることを確認したら、所蔵レコードを記入しましょう。
入力が終わったら、解答ボタンを押します。

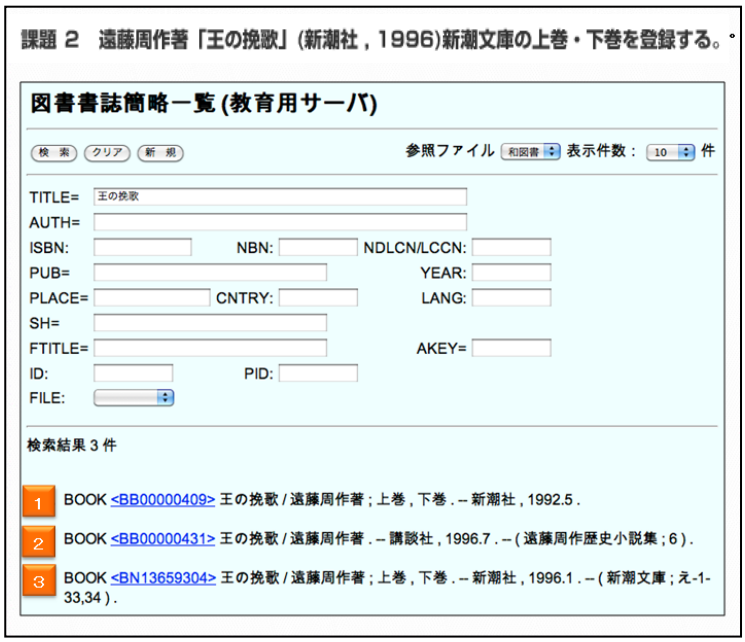


配置コードは LOC フィールドに、請求記号は CLN フィールドに、登録番号は RGTN フィールドに入力します。
その他、自館の方針に沿って情報を記入します。

課題　２

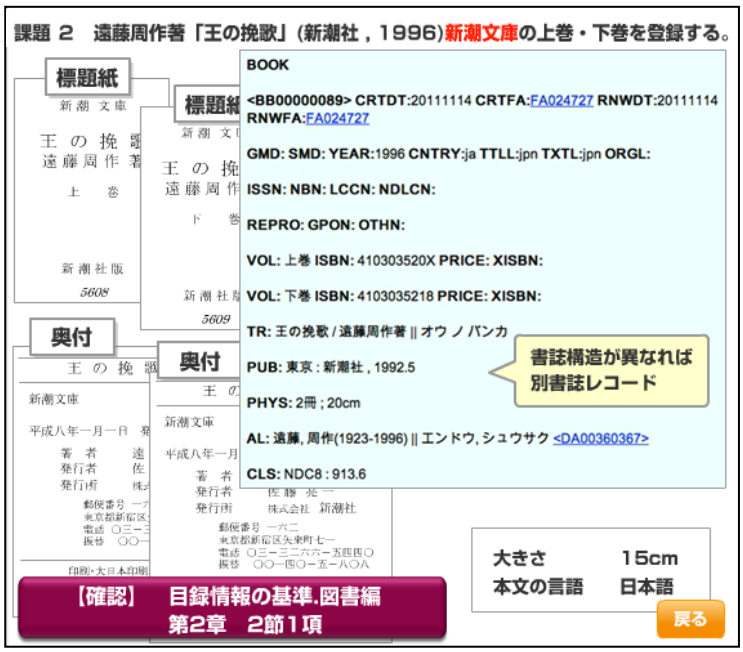


この課題２の図書を所蔵登録します。



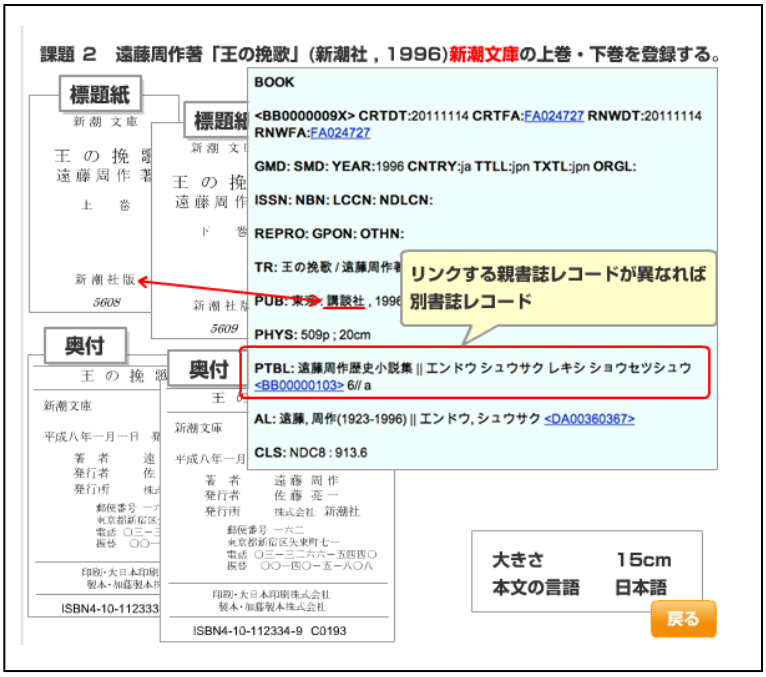
タイトルで検索したところ、3 件の書誌レコードがヒットしました。
課題２の図書に該当すると思われる書誌レコードを選択し、書誌詳細画面を確認して同定してください。
（番号１・２・３から１つ選択しクリックしてください。）

1を選択した場合



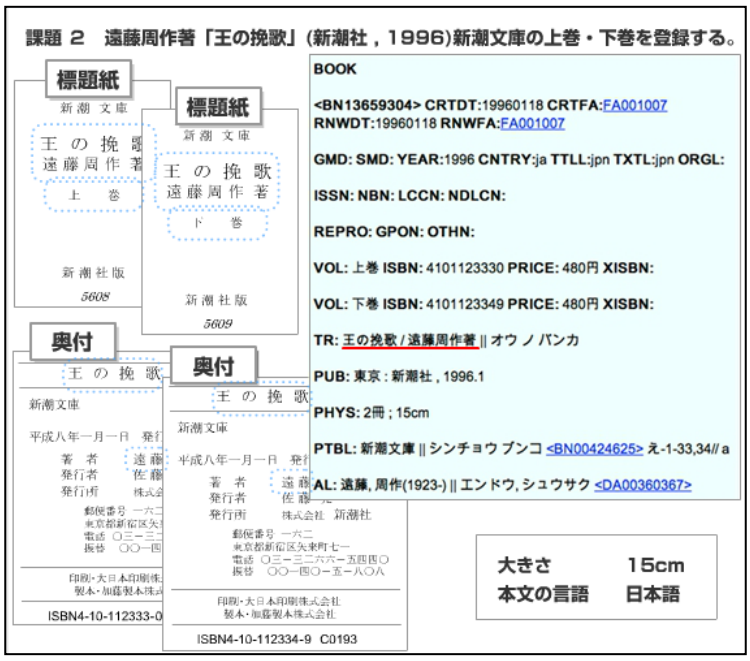
この書誌レコードにはシリーズ名である「新潮文庫」が記入されていません。
書誌構造が異なるものは別の書誌レコードであると考えます。
「目録情報の基準. 図書編」第2章で書誌レコードの作成単位の基本的な考え方を学習しました。不明なことがある場合は、この箇所を復習しましょう。

2を選択した場合

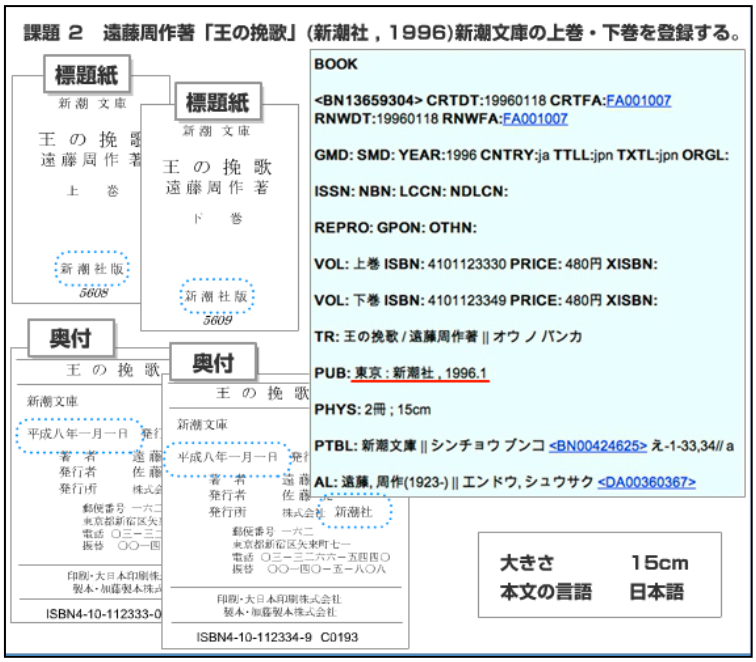


この書誌レコードは、「遠藤周作歴史小説集」という親書誌レコードにリンクしています。
情報源にはシリーズ名として「新潮文庫」とあります。
リンクしている親書誌レコードが異なれば、別の書誌レコードであると考えます。
また、出版者が異なり、上巻、下巻という情報がないことなどからも、課題2で所蔵登録する書誌レコードではないことが分かります。

３を選択した場合



検索してヒットした書誌レコードの内容を確認します。主なポイントをチェックしましょう。
まず、画面の情報源上で、タイトルや著者を照合できる部分を２か所クリックしてください。



出版者や出版年を照合できる情報源を２か所クリックしてください。

３章　所蔵登録課題

書誌レコードの中から、これが紙媒体である事が分かる箇所をクリックしてください。

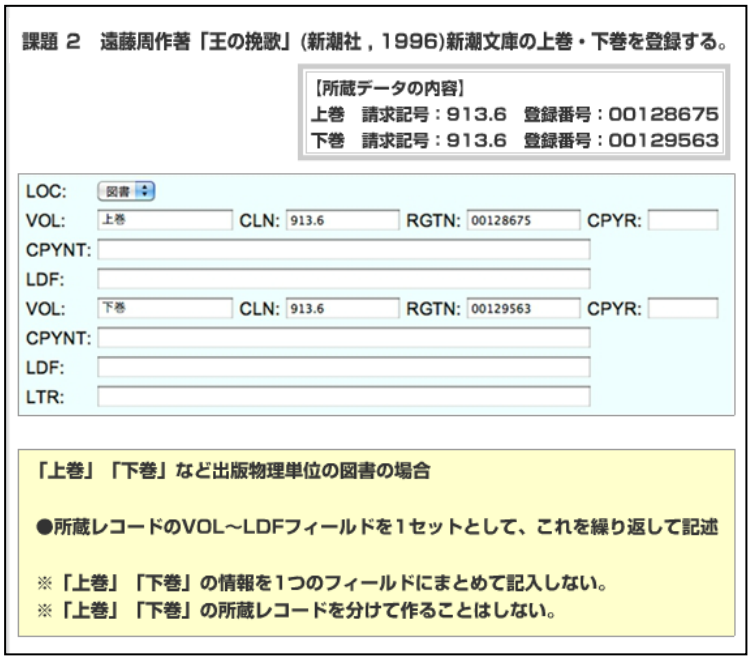
次にこの図書は親書誌「新潮文庫」とリンクしていることが分かるフィールドをクリックしてください。

３章　所蔵登録課題

書誌レコードの中から、上下２巻で刊行されている事が分かる箇所をクリックしてください。
その他のフィールドもチェックして、これが確かに求める書誌レコードであると分かりました。

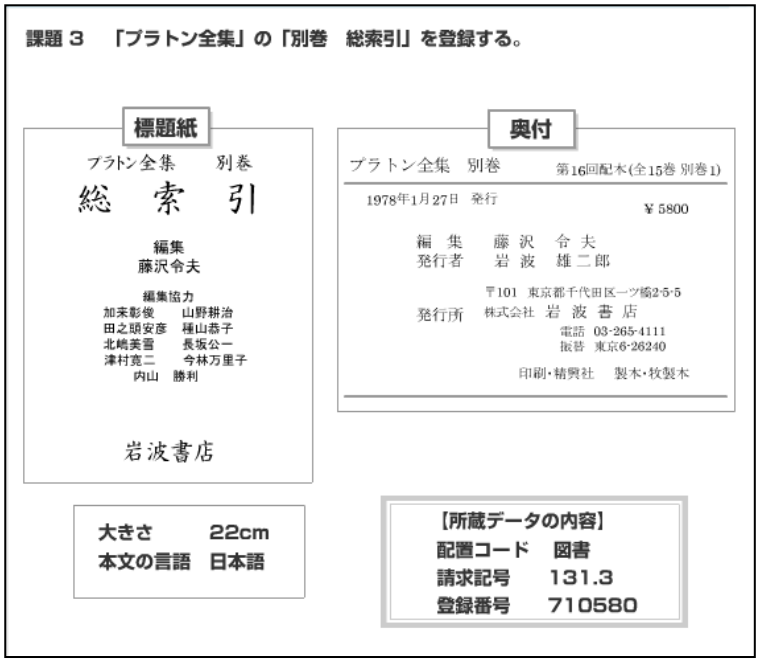
この書誌に上巻・下巻とも所蔵登録する場合、所蔵レコードの記述の仕方として正しいものを選び、解答ボタンを押してください。

２を選択した場合



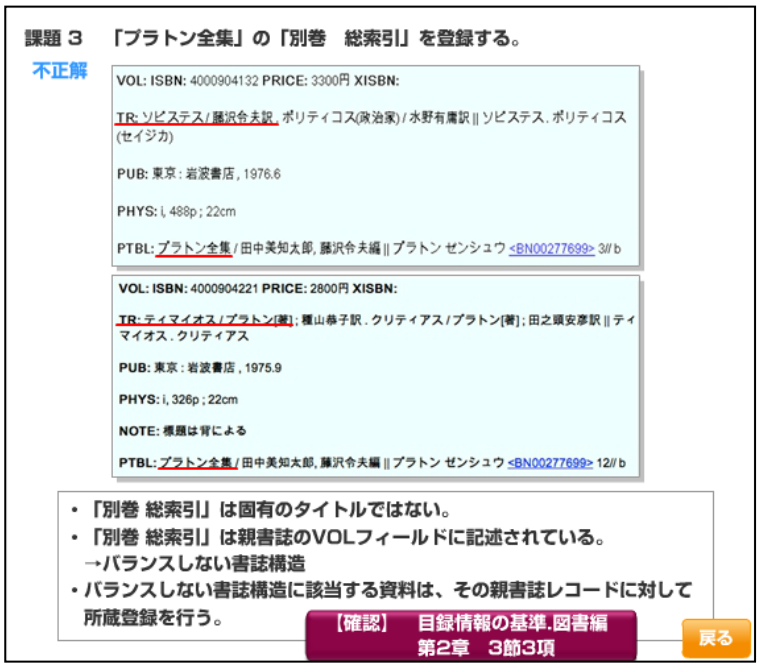
「上巻」「下巻」など複数の出版物理単位からなる図書は、所蔵レコードの VOL フィールドを繰り返して記述します。
「上巻」「下巻」の請求記号や登録番号を１つのフィールドにまとめて記入するのは間違いです。
また、「上巻」「下巻」の所蔵レコードを個別に作成するのも間違いです。

課題　３



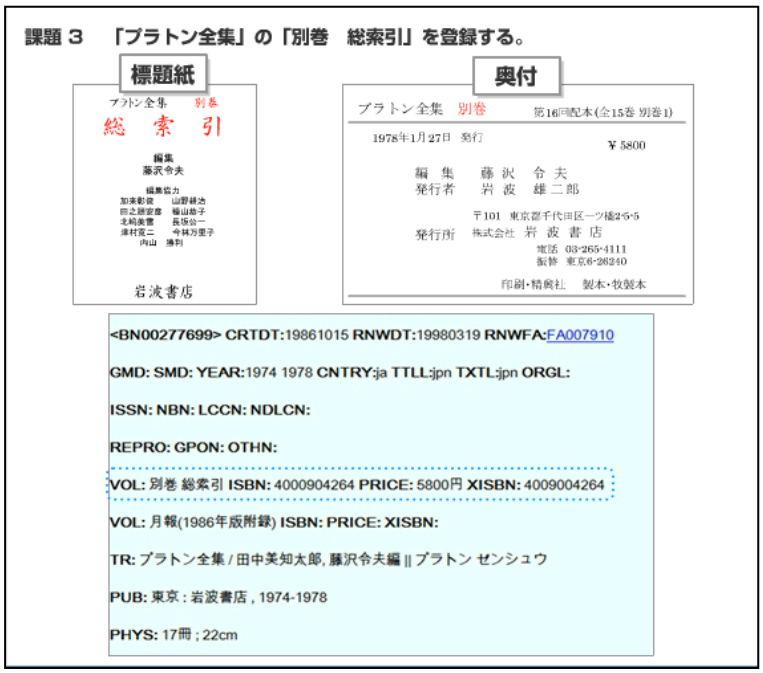
この課題３の図書を所蔵登録します。

所蔵登録すべき書誌レコードを３つの中から選び、解答ボタンを押してください。



これらの書誌はどちらも、「プラトン全集」を親書誌とする子書誌です。
「別巻　総索引」は固有のタイトルではありませんので、「プラトン全集」の子書誌に所蔵登録することはありません。
バランスしない書誌構造にあたる資料は、その親書誌レコードに対して所蔵登録を行います。
もう一度、よく書誌を確認しましょう。

３章　所蔵登録課題



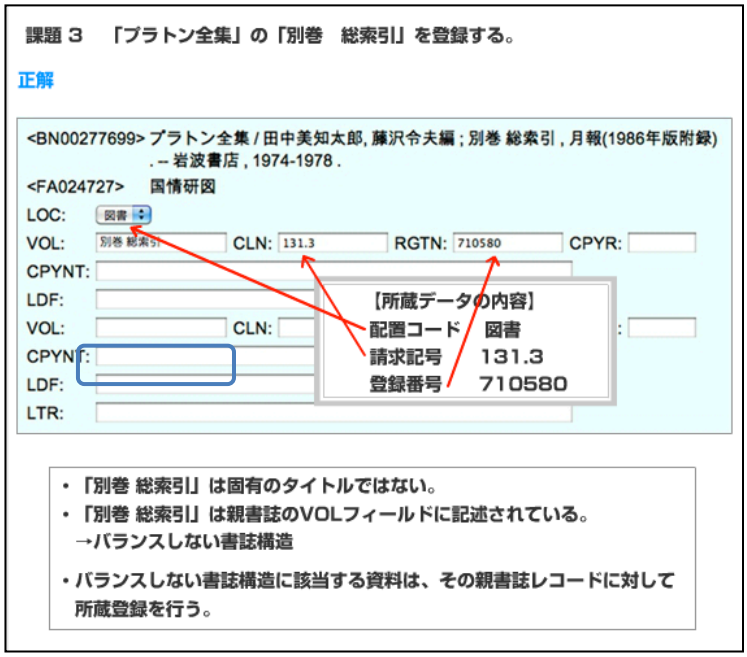
プラトン全集の各巻について、固有のタイトルがある場合はそれぞれの書誌レコードが作成されます。また、それらの書誌では PTBL フィールドで「プラトン全集」の書誌を親書誌としてリンクが形成されます。

では、「別巻 総索引」をこの書誌レコードに所蔵登録してよいか、チェックしましょう。

書誌レコードの中から、「別巻 総索引」を所蔵登録してもよいことが分かるフィールドをクリックしてください。

登録時に、もし VOL フィールドに該当する巻冊次、部編名が記入されていなければ、書誌修正を行ってから VOL フィールドを追加し、所蔵登録を行います。

所蔵レコードを記入しましょう。
入力が終わったら、解答ボタンを押します。



バランスしない書誌構造の場合の、固有のタイトルとはみなさない巻についての登録方法です。
このような図書を登録する場合は、親書誌レコードに対して所蔵登録を行います。
「月報」は今回登録するものではありませんので、必ず削除します。
親書誌レコードへの所蔵登録といっても、通常の所蔵登録と操作、記述の内容は変わりません。

おわりに

これまでの学習で、所蔵登録の手順を理解できたでしょうか。
1 章 1 節でも述べたように、目録業務の大半は書誌の検索・同定、そして所蔵登録で完了します。
また所蔵登録の先には、自館の OPAC データの構築や、NACSIS-ILL での活用などがあり、つまり所蔵登録は手元にある資料が広く利用されていく"スタート地点"と言うこともできます。

図書館の資料は、利用されるためにあります。また、大学等における教育・研究活動を支えるために NACSIS-CAT/ILL は存在しています。
つまり、資料を総合目録データベースに登録する意義、その先にいる利用者のことを考えながら、所蔵登録を行うことが大事です。また、その所蔵登録は正確であることが最も重要です。
もし、この学習内容に不明なことや曖昧なことがあったら、再度このセルフラーニング教材で学習するか、あるいは各種マニュアル類で疑問点を解消してください。
そして、ここで学んできたことを踏まえ、実際の職場で積極的に所蔵登録を行ってください。